



撮影：篠山紀信



### ◆ 石塚まみ (音楽)

国立音楽大学ピアノ科卒。ピアニスト・ボーカリスト・作編曲家。コンサート、スタジオワーク等で活動中。渡辺真知子のステージではサポートリーダーを、中井貴恵の『おとな絵本の朗読会』シリーズでは作曲とピアノを担当。アルバム作品として、戦地ビルマから届いた祖父の絵手紙に音楽をつけた『ビルマからの便り』、日本の四季を歌った『Four Seasons』ほか多数。

### ◆ 竹下景子 (朗読)

愛知県名古屋出身。

NHK『中学生群像』出演を経て、1973年NHK 銀河テレビ小説『波の塔』で本格デビュー。映画『男はつらいよ』のマドンナ役を3度務め、『学校』では第17回日本アカデミー賞優秀助演女優賞を受賞。また、2007年に舞台『朝焼けのマンハッタン』『海と日傘』で第42回伊國屋演劇賞個人賞、2015年に第66回日本放送協会放送文化賞を受賞。

2019年には文化庁長官表彰を受ける。

<公式ホームページ> <https://www.takeshitakeiko.net>



### ◆ 中島丈博 (脚本)

脚本家橋本忍氏に師事。テレビ作品にNHK大河ドラマ『草燃える』『元禄繚乱』など4本。ほかに『壬生義士伝』『真珠夫人』等。映画『祭りの準備』『赤ちょうちん』等。監督作品『郷愁』『おこげ』。舞台脚本『冬の運動会』等。紫綬褒章(99年)、旭日小綬賞(07年)。

### ◆ 菅田華絵 (演出)

日本女子大学文学部英文学科卒業。2008年に『マンザナ、わが町』(作:井上ひさし)を演出した後、劇団俳優座演劇研究所に入所。2013年に『ハサミ、紙、石(じゃんけんぽん)』(作:ダニエル・キーン)、翌年『フェーリアス 猛り狂う風』(作:マイケル・ガウ)とオーストラリアの戯曲に取り組む。2014年より劇団俳優座特別公演『朗読 戦争とは…』の演出・構成を担う。現在、劇団俳優座文藝演出部所属。

## <ひめゆり学徒隊とは>

この朗読の舞台である沖縄では、第2次世界戦争末期1945年3月~6月に日本で唯一地上戦が行われました。住民の4分の1にあたる十数万人が犠牲となりました。那覇市安里にあった沖縄師範学校女子部・沖縄県立第一高等女学校からは、生徒222名、教師18名が沖縄南部の南風原(はえばる)沖縄陸軍病院に動員され、そのうち136名が命を落としました。両校から動員された生徒・教師たちを戦後に「ひめゆり学徒隊」と呼ぶようになります。※この物語は生き残ったひめゆり学徒たちの手記を基にしたオリジナル作品です。

## 4/21(金)19時開演 / 22(土)14時開演

※いずれも開場は30分前

### 愛知県芸術劇場小ホール

会場アクセス

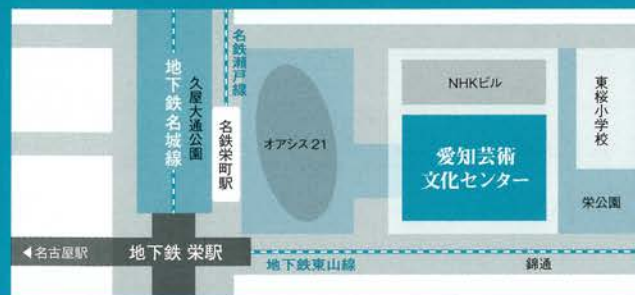


名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター地下1F

地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩3分

名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩2分

(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由) 後援:名古屋市教育委員会



#### [チケット取扱い]

●芸文プレイガイド  
052-972-0430  
(月曜定休)

●オンライン予約  
(当日精算)



●イープラス



## 4/24(月)18時30分開演 / 25(火)14時開演

※いずれも開場は30分前

### 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース

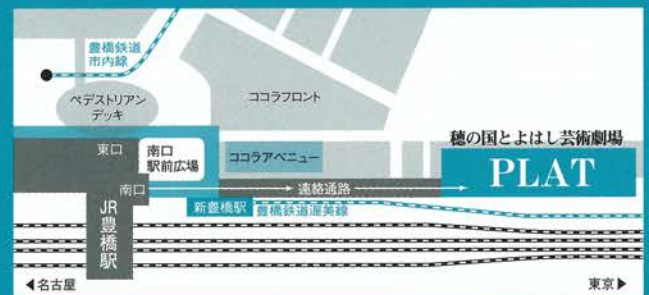
会場アクセス



愛知県豊橋市西小田原町123番地

豊橋駅(JR東海道新幹線、東海道本線、名古屋鉄道)。

新豊橋駅(豊橋鉄道渥美線)直結。豊橋駅南口から徒歩約3分。



#### [チケット取扱い]

●オンライン予約  
(当日精算)



●プラトチケットセンター オンライン  
0532-39-3090  
(休館日を除く10:00~19:00)



■舞台監督:下重卓哉 ■照明:古宮俊昭 ■音響:藤平美保子 ■方言指導:蔵下穂波 ■ヘアメイク:大池由香里  
■デザイン:ニシヤマツヨシ ■協力:豊橋少年少女合唱団(※24日(月)豊橋公演に出演)

【連絡先】 ☎/090-9280-7579(平日12:00~17:00) 【綜映社HP】 <http://soeisha.bona.jp/>  
mail/ info.himeyuri@gmail.com(24時間)



●プロデューサー:大塚 汎、可知 亮  
●主催:綜映社  
●後援:ひめゆり平和祈念資料館  
●制作協力: B Stage